

テクニカルデータシート

シーカグラウト 530

(旧製品名: マスターフロー 530)

特殊セメント系 / 非金属骨材系 高性能無収縮モルタル材

概要

シーカグラウト 530 [SikaGrout®-530] は、主として土木・建築工事における鉄骨柱・煙突等の据付け用のドライパッドモルタルに用いる金属骨材を含まない無収縮モルタル材で、静荷重はもとより動荷重を十分支持し、基礎部に均一に伝達することができます。

特長

1. 施工性（仕上げ性）
成形性能に優れていますので、変形せず密実で精度の高いパッドが作れます。
2. 無収縮性
所定の施工軟度で練り混ぜられたモルタルは、安定した無収縮性を示します。
3. 強度特性
初期および長期強度ともに安定した高強度を発現します。
4. 耐久性
乾湿の繰り返し、温度変化あるいは凍結融解等の環境条件に対して、優れた耐久性を示します。

用途

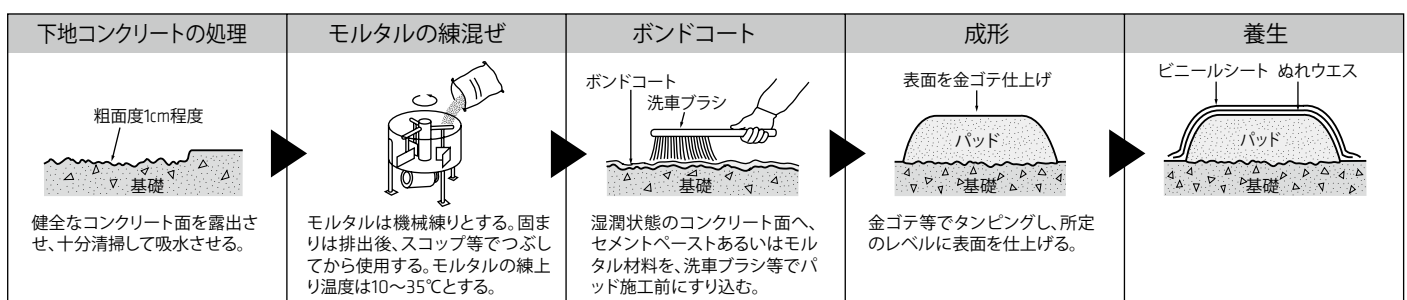
- 各種建屋鉄骨柱、鋼製煙突等の据付け用のドライパッドモルタル

仕様

1m ³ 当りの標準使用量 (kg)	使用水量 (kg/袋)	施工軟度	練上り温度 (℃)	可使時間 (20℃)
2,200 (25kg × 88袋)	2.3～2.7	モルタルを強く握り、 形状を保つ程度の硬さ。	10～35	約60分

施工方法

1. 健全なコンクリート面を露出させ、粗面状態で余剰水のない湿潤面とした上で施工してください。
2. シーカグラウト 530は「すぐ使える」プレミックス製品ですので、使用時に所定量の練混ぜ水を加えて、ミキサで均一に練り混ぜてから使用してください。
3. 使用水量は、材料温度、気温およびミキサの性能等によって多少左右されます。突き固め施工に適したモルタルを得るには、1袋当たり2.3～2.7kgの範囲で使用してください。
4. 1袋当りの練上り量は約11ℓで、1m³当りの標準使用量は2,200kg (25kg × 88袋) になります。



物性試験結果例

使用水量 (kg/袋)	コンシス テンシー	練上り温度 (℃)	養生温度 (℃)	ブリーディング率 ¹⁾ (%)	凝結時間 ²⁾ (時-分)		膨張収縮率 ³⁾ (%)			
					始 発	終 結	1日	3日	7日	28日
2.5	モルタルを強く握り、形状を保つ程度の硬さ。	20.0	5	0.0	1-30	5-20	+0.08	+0.09	+0.09	+0.09
			20	0.0	1-10	4-00	+0.13	+0.14	+0.14	+0.14
			30	0.0	1-00	3-20	+0.15	+0.16	+0.16	+0.16

圧縮強度 ⁴⁾ (N/mm ²)				静弾性係数 ⁵⁾ (kN/mm ²)		曲げ強度 ⁶⁾ (N/mm ²)		コンクリートとの付着強度 ⁷⁾ (N/mm ²)	
1日	3日	7日	28日	7日	28日	7日	28日	28日	
3.9	32.5	51.2	66.2	29.4	34.3	—	—	—	
29.8	48.8	59.1	69.3	31.4	35.3	9.41	11.4	2以上(コンクリート部で破断)	
35.3	50.7	60.6	69.8	32.3	35.3	—	—	—	

1) ブリーディング率：土木学会規程JSCF-F542「充てんモルタルのブリーディング率および膨張率試験方法」に準じた。

2) 凝結時間：JIS A 1147「コンクリートの凝結時間試験方法」によった。

3) 膨張収縮率：土木学会規程JSCF-F542「充てんモルタルのブリーディング率および膨張率試験方法」に準じた。

4) 圧縮強度：直径50mm×高さ100mmの円柱供試体を用い、JIS A 1108「コンクリートの圧縮強度試験方法」に準じた。

5) 静弾性係数：直径50mm×高さ100mmの円柱供試体を用い、JIS A 1149「コンクリートの静弾性係数試験方法」に準じた。

6) 曲げ強度：40mm×40mm×160mmの角柱供試体を用い、JIS R 5201「セメントの物理試験方法」に準じた。

7) コンクリートとの付着強度：建研式接着力試験器を使用した。

使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品の練混ぜには必ずミキサーを用い、練混ぜ水には水道水またはこれに準じるものを使用してください。
2. 異常膨張する恐れがあるため、練混ぜにアルミニウム製の羽根等は使用しないでください。
3. 充填間隙が薄い、または厚い場合および無拘束面（外部に露出する面）が大きい場合は、環境条件によりひび割れ等の不具合を生じる恐れがあるため、弊社営業担当までご連絡ください。
4. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
5. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
6. 本製品は、水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、目、皮膚、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
7. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
8. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
9. 本製品は吸湿性を有する粉末品のため、セメントと同様に取り扱い、袋単位で使用し、破袋または一度開封して放置された製品は使用しないでください。
10. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート（SDS）をお読みください。
11. 弊社製品が、ご使用の用途に適していることを事前にご確認ください。また本製品の目的外での使用、不適切な使用等に起因する結果につきましては、弊社は責任を負いかねます。

包装形態

25kg/ 防湿袋

規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご注意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。

シーカ・ジャパン株式会社
〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー 7F
Phone: 03-6434-7291
jpn.sika.com
2025.07. ver.2

